

「農業者年金（新制度）被保険者資格関係及び保険料関係の事務処理上の留意事項」の一部改正新旧対照表

(傍線の部分は改正部分)

改 正 後	現 行
<p>農業者年金（新制度）被保険者資格関係及び保険料関係の 事務処理上の留意事項</p> <p>平成 14 年 2 月 18 日制定 <u>令和 5 年 12 月 15 日最終改正</u></p> <p>第 1 章 被保険者資格及び保険料関係の制度の内容</p> <p>第 1 ～ 7 （略）</p> <p>第 8 保険料還付金の事務処理 1 （略）</p> <p>2 保険料還付金の<u>請求方法</u> <u>(1) 還付請求の方法</u> <u>還付請求の方法は以下の 2 種類あり、被保険者自身で選択することができる。</u> <u>① 還付請求書の提出による請求</u> <u>保険料還付金が発生した被保険者に対し基金から「農業者年金保険料還付通知書」（別紙 E）（以下「還付通知書」という。）及び「農業者年金保険料還付請求書」（別紙 F）（以下「還付請求書」という。）を送付するので、受け取った該当被保険者は、還付請求書に必要事項を記載の上、基金に返送する。</u> <u>② 還付金の支払に関する事前申出（直接還付）</u></p>	<p>農業者年金（新制度）被保険者資格関係及び保険料関係の 事務処理上の留意事項</p> <p>平成 14 年 2 月 18 日制定 <u>令和 5 年 2 月 27 日最終改正</u></p> <p>第 1 章 被保険者資格及び保険料関係の制度の内容</p> <p>第 1 ～ 7 （略）</p> <p>第 8 保険料還付金の事務処理 1 （略）</p> <p>2 保険料還付金の<u>還付通知及び還付請求</u> <u>(1) 「農業者年金保険料還付通知書」（別紙 E）（以下「還付通知書」という。）及び「農業者年金保険料還付請求書」（別紙 F）（以下「還付請求書」という。）を作成する。</u> <u>① 基金は、保険料が納付済である期間について、次の諸変更届等进行处理した結果、保険料還付金が発生したときは、その旨を被保険者に通知するために還付通知書を月末又は月初めに作成する。</u> <u>ア 農業者年金通常加入申込書兼通常加入への変更申出書（様式 1 号）</u> <u>イ 農業者年金政策支援加入申込書兼政策支援加入への変更等申出書（様式第 2 号）</u> <u>ウ 農業者年金被保険者資格喪失届出書（様式第 3 号）</u> <u>エ 農業者年金任意脱退申出書（様式第 3 号）</u></p>

改 正 後	現 行
<p><u>被保険者資格喪失の届出時に、予め還付を受けることを希望する旨の申出（以下「事前申出」という。）を行った被保険者については、上記①の方法によらず還付請求を行ったものとみなす。（以下「直接還付」という。）</u></p> <p><u>直接還付を希望する被保険者は、「農業者年金被保険者資格喪失届出書・任意脱退申出書」（様式第 3 号）で直接還付を希望する旨の事前申出を行い、「農業者年金保険料還付金振込先申出書」（様式第 120 号）で希望口座等を記入し提出すること。</u></p> <p><u>なお、被保険者資格を喪失した者のうち、以下の還付事由に該当する場合は、直接還付の対象外となるため、上記①による還付請求を行うこと。</u></p> <p><u>ア 旧制度（昭和 46 年 1 月分～平成 13 年 12 月分）の還付</u></p> <p><u>イ 被保険者死亡における相続人への還付</u></p> <p><u>ウ 国民年金法第 9 条第 1 項の規定による法定免除に係る還付</u></p> <p><u>（削除）</u></p> <p>(2) 審査</p> <p>① 基金は、還付請求書<u>又は事前申出に係る届出書等</u>の提出を受けたときは、記載内容及び添付書類について審査の上、還付処理を行う。</p>	<p><u>オ 政策支援加入要件不該当届出書（様式第 5 号）</u></p> <p><u>カ 農業者年金被保険者資格等取得年月日・喪失年月日・喪失事由・訂正届出書（様式第 8 号）</u></p> <p><u>キ 農業者年金被保険者資格等取得・喪失取消届出書兼短期被用者年金・農林漁業団体役員・農業法人構成員・特例事業所・特定被用者年金・国民年金保険料免除・期間取消届出書（様式第 10 号）</u></p> <p><u>ク 農業者年金生年月日訂正届出書（様式第 11 号）</u></p> <p><u>ケ 特例保険料適用区分訂正等届出書（様式第 14 号）</u></p> <p>② 還付通知書及び還付請求書の印字項目は、次のとおり。</p> <p><u>ア 還付金額</u></p> <p><u>イ 還付該当期間、月数、還付理由（還付理由、保険料月額別に区分される。）</u></p> <p><u>ウ 農業者年金被保険者証の記号番号</u></p> <p><u>エ 還付回数</u></p> <p><u>オ 被保険者の生年月日</u></p> <p><u>カ 被保険者の氏名</u></p> <p><u>キ 整理番号</u></p> <p><u>ク 受取口座（保険料の振替を行うために、指定されている口座）</u></p> <p>(2) 還付通知書等の送付</p> <p><u>基金は、還付通知書、還付請求書を該当被保険者に直接送付する。還付通知書、還付請求書の送付を受けた該当被保険者は、還付請求書に必要事項を記載の上、基金に還付請求書を返送する。</u></p> <p>(3) 還付請求書の審査</p> <p>① 基金は、還付請求書の提出を受けたときは、記載内容及び添付書類について審査の上、還付処理を行う。</p> <p>② 基金は、<u>還付請求書</u>の内容に補正できない不備がある場合は、返戻付せんを貼付し、<u>その</u>還付請求書<u>を</u>請求者に返戻する。</p>

改 正 後					現 行				
<p>② 基金は、<u>記載内容又は添付書類</u>に補正できない不備がある場合は、返戻付せんを貼付し、還付請求書は請求者に、<u>届出書等は J A に</u>返戻する。</p> <p>③ (略)</p> <p>(3) 還付金の支払い</p> <p>①、② (略)</p> <p>第 2 章 資格及び保険料関係の届出書の手続等</p> <p>(別表 1) 被保険者等が J A 及び農業委員会に行う資格及び保険料の届出書等の種類及び手続</p>					<p>③ (略)</p> <p>(4) 還付金の支払い</p> <p>①、② (略)</p> <p>第 2 章 資格及び保険料関係の届出書の手続等</p> <p>(別表 1) 被保険者等が J A 及び農業委員会に行う資格及び保険料の届出書等の種類及び手続</p>				
どんなとき	なにを		いつまで	備考	どんなとき	なにを		いつまで	備考
	届出書等の名称	添付書類				届出書等の名称	添付書類		
I (略)					I (略)				
II 被保険者資格喪失関係					II 被保険者資格喪失関係				
1 被保険者が次のいずれかに該当することとなったとき（当然喪失）	(1) 以外の場合 農業者年金被保険者資格喪失届出書・任意脱退申出書（様式第 3 号） （標題の「被保険者資格喪失届出書」に○を囲む）	① 被保険者証 ② <u>直接還付を希望する場合は、農業者年金保険料還付金振込先申出書（様式第 120 号）</u>	該当した日から 14 日以内	(規則第 3 条) <u>(削除)</u> <u>(規則第 81 条の 2)</u> <u>60 歳及び 65 歳</u> に達したことによる資格喪失は職権で行うため届出は不要	1 被保険者が次のいずれかに該当することとなったとき（当然喪失）	(1) 以外の場合 農業者年金被保険者資格喪失届出書・任意脱退申出書（様式第 3 号） （標題の「被保険者資格喪失届出書」に○を囲む）	被保険者証	該当した日から 14 日以内	(規則第 3 条) <u>(法第 13 号第 5 号)</u> 60 歳に達したことによる資格喪失は職権で行うため届出は不要
(1) 死亡したとき					(1) 死亡したとき				
(2) 国民年金の資格を喪失したとき（例えば、海外に移住した場合、60 歳以上で国民年金の任意加入者でなくなった場合など）			死亡した日から 10 日以内	(規則第 7 条)	(2) 国民年金の資格を喪失したとき（例えば、海外に移住した場合、60 歳以上で国民年金の任意加入者でなくなった場合など）			死亡した日から 10 日以内	(規則第 7 条)
(3) 被用者年金の加入者（国民年金の第 2 号被保険者）となったとき	(1) の場合 農業者年金死亡関係届出書（様式第 K31 号）	被保険者証 ① 死亡に関する届出が死亡による場合は、死亡した者の死亡日を明らかにすることができる戸籍の謄（抄）本、住民票の写し又は死亡日に関する市区町村長の証明等		(規則第 16 条)	(3) 被用者年金の加入者（国民年金の第 2 号被保険者）となったとき	(1) の場合 農業者年金死亡関係届出書（様式第 K31 号）	被保険者証 ① 死亡に関する届出が死亡による場合は、死亡した者の死亡日を明らかにすることができる戸籍の謄（抄）本、住民票の写し又は死亡日に関する市区町村長の証明等		(規則第 16 条)
(4) 配偶者が (3) に該当し、本人がその被扶養配偶者（国民					(4) 配偶者が (3) に該当し、本人がその被扶養配偶者（国民				

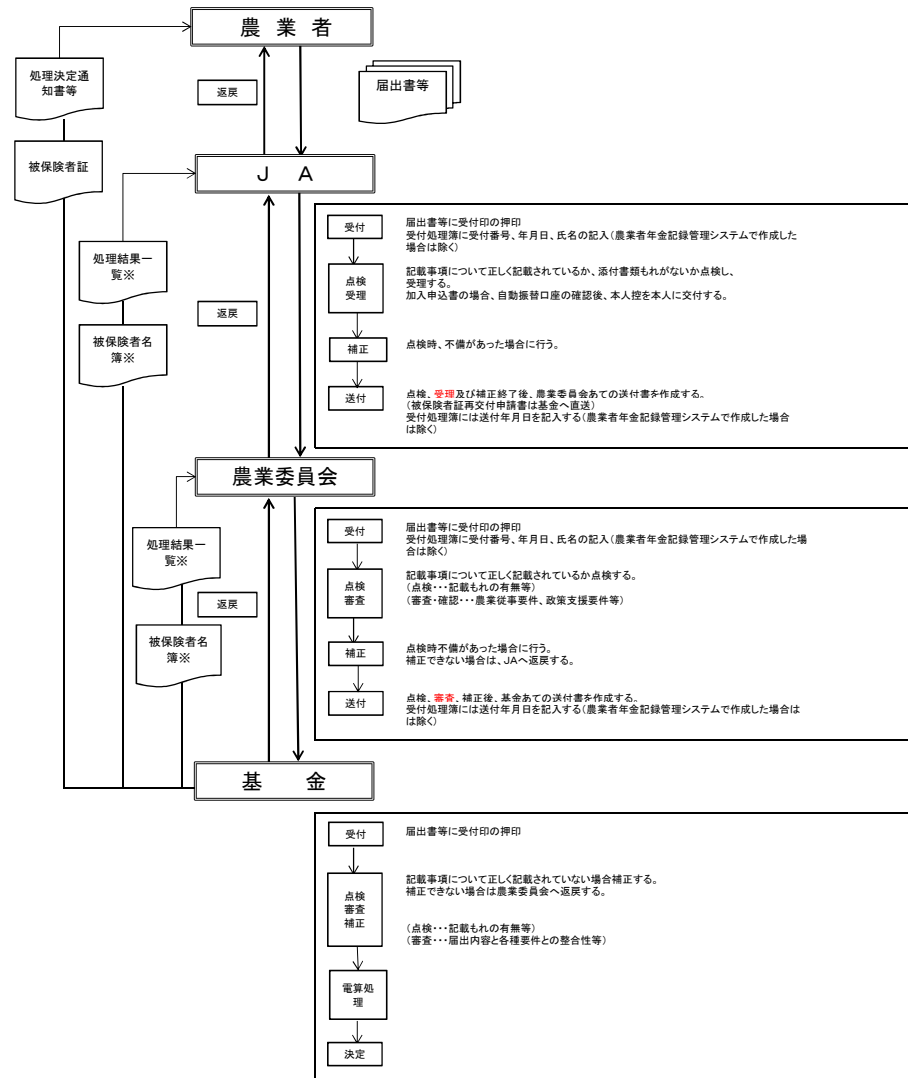
改 正 後					現 行				
年金の第3号被保険者) となったとき (5) 農業に従事する者でなくなったとき (6) 国民年金の保険料の全額又は一部の額の保険料納付が免除されたとき		② 死亡に関する届出が死亡一時金の裁定請求による場合は、死亡した者の死亡日及び請求者との続柄を確認できる戸籍の謄(抄) 本等、同一生計証明(証明が受けられない場合は、死亡した者の死亡当時、請求者が死亡した者と生計を同じくしていたことが明らかにできる書類(住民票の写し等))			年金の第3号被保険者) となったとき (5) 農業に従事する者でなくなったとき (6) 国民年金の保険料の全額又は一部の額の保険料納付が免除されたとき		② 死亡に関する届出が死亡一時金の裁定請求による場合は、死亡した者の死亡日及び請求者との続柄を確認できる戸籍の謄(抄) 本等、同一生計証明(証明が受けられない場合は、死亡した者の死亡当時、請求者が死亡した者と生計を同じくしていたことが明らかにできる書類(住民票の写し等))		
2 任意脱退による資格喪失 加入者はいつでも基金に申出て脱退することができる	農業者年金被保険者資格喪失届出・任意脱退申出書(様式第3号) (標題の「任意脱退申出書」に○を囲む)	① 被保険者証 ② <u>当然喪失と同じ</u>	任 意	(規則第4条)	2 任意脱退による資格喪失 加入者はいつでも基金に申出て脱退することができる	農業者年金被保険者資格喪失届出・任意脱退申出書(様式第3号) (標題の「任意脱退申出書」に○を囲む)	被保険者証	任 意	(規則第4条)
Ⅲ～Ⅳ(略)					Ⅲ～Ⅳ(略)				
V 変更・訂正・取消 1～11(略)					V 変更・訂正・取消 1～11(略)				
12 <u>納付下限額の特例適用を受けていた者の適用要件が不該当となったとき</u> (35歳到達までに35歳到達後の保険料の申出をしなかったときを含む。)又は <u>納付下限額の特例の要件に申出時から該当しなかったとき</u>	<u>保険料下限額の引下げ要件不該当届出書(様式第15号)</u>		<u>35歳に到達した後又は政策支援相当者となったあと遅滞なく</u>		<u>(新設)</u>				
VI 保険料関係 1～10(略)					VI 保険料関係 1～10(略)				

改 正 後					現 行				
<u>11 被保険者資格を喪失したことにより保険料の還付が発生する場合に、あらかじめ還付を受けたいことを希望する旨を申し出るとき</u>	<u>農業者年金保険料還付金振込先申出書（様式第120号）</u>		<u>資格喪失を届け出るとき同時に</u>	<u>喪失事由が死亡（国民年金法第9条第1号）及び法定免除（同法第89条第1項）の場合は除く</u>	<u>11 納付下限額の特例適用を受けていた者の適用要件が不該当となったとき（35歳到達までに35歳到達後の保険料の申出をしなかったときを含む。）又は納付下限額の特例の要件に申出時から該当しなかったとき</u>	<u>保険料下限額の引下げ要件不該当届出書（様式第15号）</u>		<u>35歳に到達した後又は政策支援相当者となったあと遅滞なく</u>	

改 正 後

(別表2)

資格関係事務の流れ

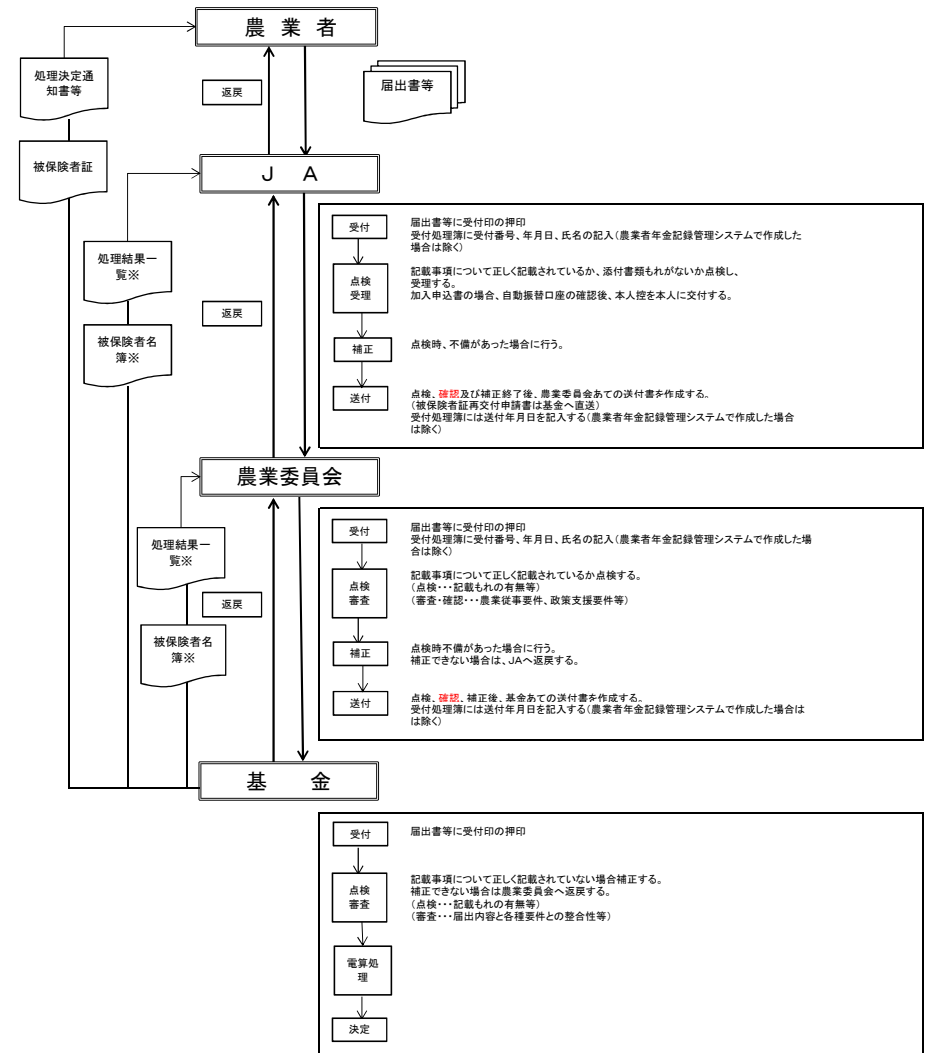


※農業委員会、JAへ送付する「処理結果一覧」及び「被保険者名簿」については、農業者年金記録管理システムを利用している受託機関へは送付しない。

現 行

(別表2)

資格関係事務の流れ

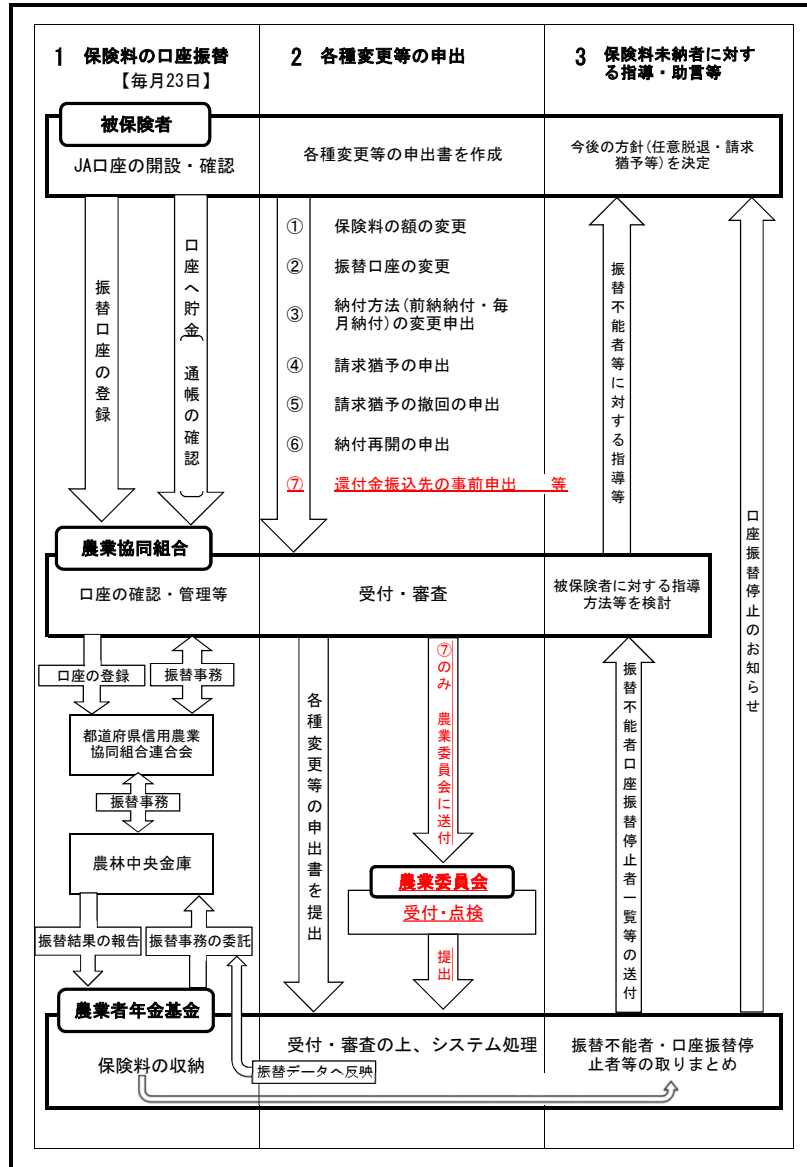


※農業委員会、JAへ送付する「処理結果一覧」及び「被保険者名簿」については、農業者年金記録管理システムを利用している受託機関へは送付しない。

改 正 後

(別表3)

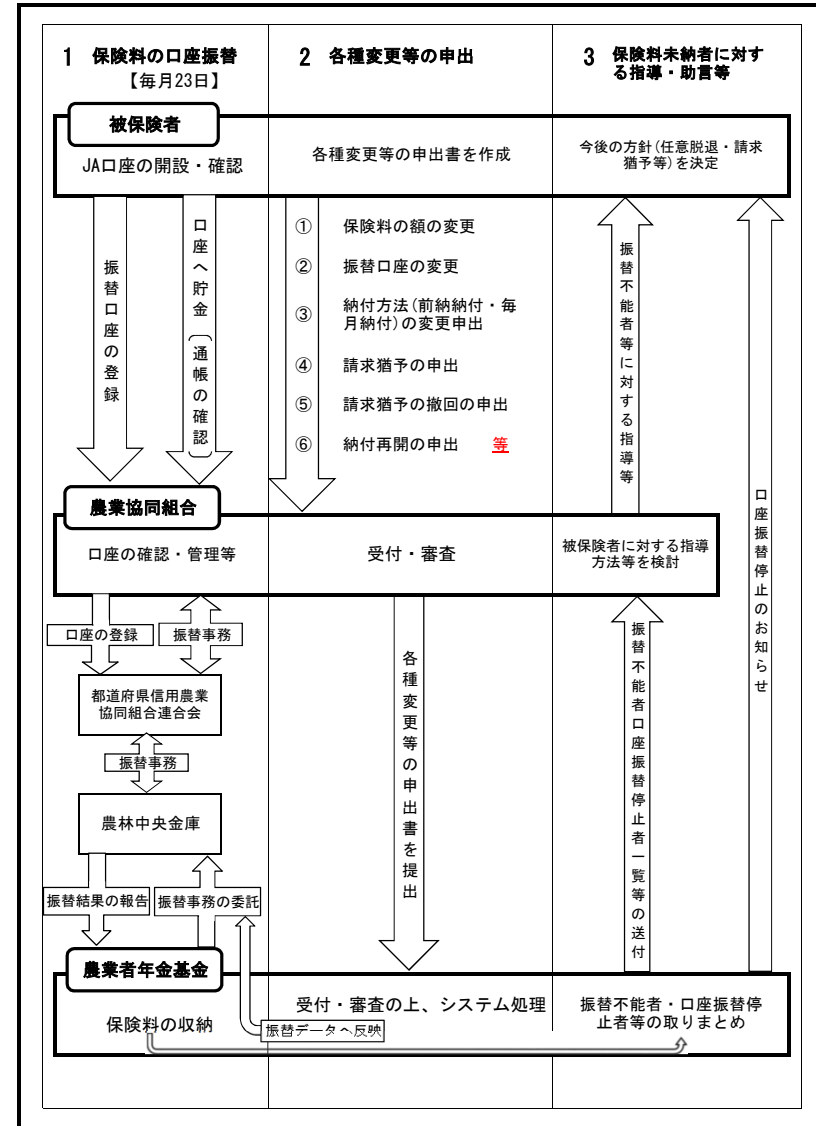
保険料関係事務処理の流れ



現 行

(別表3)

保険料関係事務処理の流れ



改 正 後	現 行
<p>第 3 章 届出書等が提出又は届出書<u>等</u>が送付されたときの J A に おける処理</p> <p>第 1 節 (略)</p> <p>第 2 節 点検・受理・記入</p> <p>第 1 款・第 2 款 (略)</p> <p>第 3 款 資格喪失関係の点検等</p> <p>第 1 農業者年金被保険者資格喪失届出書・任意脱退申出書 (様式第 3 号)</p> <p>1 ～ 3 (略)</p> <p><u>4 「直接還付」(⑩) 欄</u></p> <p><u>(1) 今回の届出又は申出により保険料の還付が生じた場合の還付金請求 方法について被保険者へ説明したか。(資格喪失事由が国民年金保険料 の免除のうち法定免除に該当した場合又は被保険者の死亡の場合を除 く。)</u></p> <p><u>(2) 被保険者が直接還付を希望した場合、下記を確認したか。</u></p> <p><u>① 「直接還付」(⑩) 欄の口に☑を記入しているか。</u></p> <p><u>② 「農業者年金保険料還付金振込先申出書」(様式第 120 号) が添付 されているか。</u></p> <p><u>5 添付書類</u></p> <p>どちらの届出も、農業者年金被保険者証 (失くして添えられないとき は、「農業者年金新制度・旧制度被保険者証再交付申請書」(様式第 21 号))</p>	<p>第 3 章 届出書等が提出又は届出書が送付されたときの J A に おける処理</p> <p>第 1 節 (略)</p> <p>第 2 節 点検・受理・記入</p> <p>第 1 款・第 2 款 (略)</p> <p>第 3 款 資格喪失関係の点検等</p> <p>第 1 農業者年金被保険者資格喪失届出書・任意脱退申出書 (様式第 3 号)</p> <p>1 ～ 3 (略)</p> <p>(新設)</p> <p><u>4 添付書類</u></p> <p>どちらの届出も、農業者年金被保険者証 (失くして添えられないとき は、「農業者年金新制度・旧制度被保険者証再交付申請書」(様式第 21 号))</p>

改 正 後	現 行
<p><u>上記４で直接還付を希望した被保険者については、「農業者年金保険料還付金振込先申出書」（様式第 120 号）</u></p> <p>第４款～第６款（略）</p> <p>第７款</p> <p>第１～第１０（略）</p> <p><u>第１１ 農業者年金保険料還付金振込先申出書（様式第 120 号）</u> <u>この申出書は、資格喪失（任意脱退）の決定により納め過ぎた保険料の還付（返金）が生じた場合の振込先を事前に指定（直接還付）するために使用するもの。必ず「農業者年金被保険者資格喪失届出書・任意脱退申出書」（様式第 3 号）に添付の上、農業委員会へ送付すること。</u></p> <p><u>１ 振込先の指定（⑥）欄</u> <u>直接還付を希望する口座の種類 1 ～ 3 のいずれかの□に☑が記入されているか。</u></p> <p><u>２ 還付金振込口座（⑦）～（⑪）欄</u> <u>⑥欄で「２」又は「３」を選択した場合、還付金の振り込みを希望する口座の全てが記入されているか確認すること。</u> <u>なお、「２」を選択した者は、公的給付支給等口座（公金受取口座）に登録している口座について記入する必要がある。</u></p> <p><u>３ ※ＪＡ記入・確認欄</u> <u>「農業者年金被保険者資格喪失届出書・任意脱退申出書」（様式第 3 号）の（⑩）欄の□に☑が記入されていることを確認の上、「様式第 3 号にて「直接還付を希望します。」の欄に✔が入っていることを確認しました」の□に☑を記入すること。</u></p>	<p>第４款～第６款（略）</p> <p>第７款</p> <p>第１～第１０（略）</p> <p>（新設）</p>

改 正 後	現 行
<p>第 3 節・第 4 節（略）</p> <p>第 4 章 届出書等が提出又は届出書<u>等</u>が<u>提出</u>されたときの農業委員会における処理</p> <p>第 1 節（略）</p> <p>第 2 節 点検・審査確認及び記入</p> <p>第 1 款・第 2 款（略）</p> <p>第 3 款 資格喪失関係の点検等</p> <p>第 1 農業者年金被保険者資格喪失届出書・任意脱退申出書（様式第 3 号）</p> <p>1 ～ 3 （略）</p> <p><u>4 「直接還付」（⑩）欄</u> <u>「直接還付を希望します。」の□にチェック☑が記入されている場合、</u> <u>「農業者年金保険料還付金振込先申出書」（様式第 120 号）が添付されているか。</u></p> <p>第 4 款・第 5 款（略）</p> <p>第 6 款 諸変更届の点検等</p> <p>第 1 ～ 第 8 （略）</p> <p><u>第 9 農業者年金保険料還付金振込先申出書（様式第 120 号）</u> <u>この申出書は、資格喪失（任意脱退）の決定により納め過ぎた保険料の</u> <u>還付（返金）が生じた場合の振込先を事前に指定（直接還付）するために</u> <u>使用するもの。</u></p>	<p>第 3 節・第 4 節（略）</p> <p>第 4 章 届出書等が提出又は届出書が<u>送付</u>されたときの農業委員会における処理</p> <p>第 1 節（略）</p> <p>第 2 節 点検・審査確認及び記入</p> <p>第 1 款・第 2 款（略）</p> <p>第 3 款 資格喪失関係の点検等</p> <p>第 1 農業者年金被保険者資格喪失届出書・任意脱退申出書（様式第 3 号）</p> <p>1 ～ 3 （略）</p> <p>（新設）</p> <p>第 4 款・第 5 款（略）</p> <p>第 6 款 諸変更届の点検等</p> <p>第 1 ～ 第 8 （略）</p> <p>（新設）</p>

改 正 後	現 行
<p><u>1 ①～⑪欄について記入もれがないか。記入もれがある場合は J A に返 戻する。</u></p> <p><u>なお、(6)欄で「1. 保険料の振替届出口座」を選択した場合、⑦～⑪ 欄は記入不要である。</u></p> <p><u>2 「農業者年金被保険者資格喪失届出書・任意脱退申出書」(様式第 3 号)の⑩欄にチェック☑が記入されていること。記入もれがある場合は J A に返戻する。</u></p> <p>第 5 章 (略)</p> <p>第 6 章 (略)</p> <p>第 7 章 各種届出書等の様式等 新制度の資格関係及び保険料関係の各種届出書等の様式等を次のとおりと する。</p>	<p>第 5 章 (略)</p> <p>第 6 章 (略)</p> <p>第 7 章 各種届出書等の様式等 新制度の資格関係及び保険料関係の各種届書等の様式等を次のとおりとす る。</p>

改 正 後

新制度の資格関係及び保険料関係の各種届出書等の様式等を次のとおりとする。

	様式等の名称	番号等	様式等の流れ		
	(届出関係)				
1～25(略)					
<u>26</u>	<u>農業者年金保険料還付金振込先申出書</u>	<u>第120号</u>	<u>JA</u>	<u>農委</u>	<u>基金</u>
(その他(基金からの通知等))					
<u>27</u>	(略)				
<u>28</u>	(略)				
<u>29</u>	(略)				
<u>30</u>	(略)				
<u>31</u>	(略)				
<u>32</u>	(略)				
<u>33</u>	(略)				
<u>34</u>	(略)				
<u>35</u>	(略)				
<u>36</u>	(略)				
<u>37</u>	(略)				

現 行

新制度の資格関係及び保険料関係の各種届出書等の様式等を次のとおりとする。

	様式等の名称	番号等	様式等の流れ		
	(届出関係)				
1～25(略)					
(新設)					
(その他(基金からの通知等))					
<u>26</u>	(略)				
<u>27</u>	(略)				
<u>28</u>	(略)				
<u>29</u>	(略)				
<u>30</u>	(略)				
<u>31</u>	(略)				
<u>32</u>	(略)				
<u>33</u>	(略)				
<u>35</u>	(略)				
<u>35</u>	(略)				
<u>35</u>	(略)				
<u>36</u>	(略)				

(注) 農業委員会が加入申込書を受付した場合の流れは、農業委員会→JA→基金となります。

(注) 農業委員会が加入申込書を受付した場合の流れは、農業委員会→JA→基金となります。

農業者年金通常加入申込書兼通常加入への変更申出書

農業委員会控
(様式第1号)

処理コード	
3410	01
3410	02
3410	03
3410	07
3410	08
3410	09
3410	13

獨立行政法人
農業者年金基
御中

私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により農業者年金に加入することを申し込みます
私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により特例保険料の申出を撤回し、通常保険料の額を下記
引 出ます

提出年月日
令和 年 月 日

記入方法

記入方法をよくお読みになり、
黒のボールペンで、楷書で
記入してください。

通常加入への変更申出書として用いる場合には、1枚目(基金提出用)のみを使用してください。

この届出書に添えて提出
しなければならない書類

60歳以上の加入に当たっては国民年金の任意加入を確認できる国民年金任意加入被保険者資格取得申出受理通知書の写し等

35歳未満の方は、35歳に達するまでの間、保険料月額10,000円から67,000円(千円単位)の保険料を選択できます。
なお、20,000円未満の保険料を選択された場合は、35歳到達以降の保険料月額の上申が必須となりますので、ご注意ください。
(保険料月額の上申については、ご加入後、基金よりお知らせいたします。)

圖書の流れ（J A ↓農委↓基金）

経費の活れへ J A ↓ 農多 ↓ 基金 ↓

(20) 整理番号	種別	年度	事業区分	団体コード	事業コード	個人番号
1						

本人であることを確認した(新規加入) ☐

国民年金付加保険料納付の届出の指導をした ☐ 農業者年金へ加入する際に重要事項を説明し、当該説明書を配付した ☐

★	<p>(23) 自治体庁・市区町村コード</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 40px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">8</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">9</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">0</td> </tr> </table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	<p>この申込(1年出)を行った者は農業者年金被保険者資格を有することを確認した。</p>
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0			
	<p>本人であることを確認した(新規加入)</p> <p>国民年金付加保険料納付の届出の指導をした。</p>	<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日										
	<p>農業者年金へ加入する際に重要事項を説明した</p> <p>当該説明書を交付した。</p>	<input type="checkbox"/>										

(注) 農業委員会が加入申込書を受付した場合の流れは、農業委員会→IA→基金となります。

(注) 農業委員会が加入申込書を受付した場合の流れは、農業委員会→JA→基金となります。

(注) 農業委員会が加入申込書を受付した場合の流れは、農業委員会→IA→基金となります。

改 正 後

現 行

本人控 (様式第1号)		農業者年金通常加入申込書兼通常加入への変更申出書	
姓 名	3 4 1 0 0 1 3 4 1 0 0 2 3 4 1 0 0 3 3 4 1 0 0 7 3 4 1 0 0 8 3 4 1 0 0 9 3 4 1 0 1 3	提出年月日 令和 年 月 日	私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により農業者年金に加入することを申し込みます。 私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により特例保険料の申出を撤回し、通常保険料の額を下記により申し出ます。
(1) 農業者年金被保険者証の記号番号	(2) (フリガナ) 氏 名	(3) 生年月日 昭和 平成 年 月 日 (4) 性 別 (男) 1 (女) 2	(5) 年間の農業従事日数 私の年間農業従事日数は60日以上です。 (7) 保険料月額 0 0 0 円 (8) 翌年以降の保険料の前納 1. 申し出ます 2. 申し出ません
(6) 住 所	(9) 農業者年金(新規加入)の加入状況 1. これまで被保険者であったことはない(新規加入) 2. かつて被保険者であったことがある(再加入) 3. 現在被保険者(政策支援加入)である	(10) 国民年金の状態 (11) 加入時の状態 (12) 貯 金 (13) 口座振替 (14) 金融機関コード (15) 貯金種目 (16) 口座番号 (17) 取扱JA・支所名	(12) フリガナ (13) 口座名義人 (14) 金融機関コード (15) 貯金種目 (16) 口座番号 (17) 取扱JA・支所名
<p>記入方法</p> <p>記入方法をよくお読みになり、黒のボールペンで、楷書で記入してください。</p> <p>通常加入への変更申出書として用いる場合には、1枚目(基金提出用)のみを使用してください。</p> <p>この届出書に添えて提出しなければならない書類</p> <p>60歳以上の加入に当たっては、国民年金の任意加入を確認できる国民年金任意加入被保険者資格取得申出受理通知書の写し等</p> <p>35歳未満の方は、35歳に達するまでの間、保険料月額10,000円から67,000円(千円単位)の保険料を選択できます。 なお、20,000円未満の保険料を選択された場合は、35歳到達以降の保険料月額の出が必須となりますので、ご留意ください。 (保険料月額の出については、ご加入後、基金よりお知らせをいたします。)</p> <p>※(12)JAが記入してください。上記の欄の8に該当する方は貯金口座振替用出書は記入する必要はありません。 農業者年金保険料を貯金口座振替の方法によりお支払いしますの下記の金融機関を指定しお届けいたします。</p> <p>貯金 口座 振替 届出書</p> <p>※(17)取扱JA・支所名</p> <p>申込書 TEL 二 二</p> <p>※(20)整理番号 1 本人であることを確認した(新規加入) 国民年金付加保険料納付の届出の指導をした</p> <p>※ 受付印</p>			

(注) 農業委員会が加入申込書を受付した場合の流れは、農業委員会→JA-基金となります。

本人控 (様式第1号)		農業者年金通常加入申込書兼通常加入への変更申出書	
姓 名	3 4 1 0 0 1 3 4 1 0 0 2 3 4 1 0 0 3 3 4 1 0 0 7 3 4 1 0 0 8 3 4 1 0 0 9 3 4 1 0 1 3	提出年月日 令和 年 月 日	私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により農業者年金に加入することを申し込みます。 私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により特例保険料の申出を撤回し、通常保険料の額を下記により申し出ます。
(1) 農業者年金被保険者証の記号番号	(2) (フリガナ) 氏 名	(3) 生年月日 昭和 平成 年 月 日 (4) 性 別 (男) 1 (女) 2	(5) 年間の農業従事日数 私の年間農業従事日数は60日以上です。 (7) 保険料月額 0 0 0 円 (8) 翌年以降の保険料の前納 1. 申し出ます 2. 申し出ません
(6) 住 所	(9) 農業者年金(新規加入)の加入状況 1. これまで被保険者であったことはない(新規加入) 2. かつて被保険者であったことがある(再加入) 3. 現在被保険者(政策支援加入)である	(10) 国民年金の状態 (11) 加入時の状態 (12) 貯 金 (13) 口座振替 (14) 金融機関コード (15) 貯金種目 (16) 口座番号 (17) 取扱JA・支所名	(12) フリガナ (13) 口座名義人 (14) 金融機関コード (15) 貯金種目 (16) 口座番号 (17) 取扱JA・支所名
<p>記入方法</p> <p>記入方法をよくお読みになり、黒のボールペンで、楷書で記入してください。</p> <p>通常加入への変更申出書として用いる場合には、1枚目(基金提出用)のみを使用してください。</p> <p>この届出書に添えて提出しなければならない書類</p> <p>60歳以上の加入に当たっては、国民年金の任意加入を確認できる国民年金任意加入被保険者資格取得申出受理通知書の写し等</p> <p>35歳未満の方は、35歳に達するまでの間、保険料月額10,000円から67,000円(千円単位)の保険料を選択できます。 なお、20,000円未満の保険料を選択された場合は、35歳到達以降の保険料月額の出が必須となりますので、ご留意ください。 (保険料月額の出については、ご加入後、基金よりお知らせをいたします。)</p> <p>※(12)JAが記入してください。上記の欄の8に該当する方は貯金口座振替用出書は記入する必要はありません。 農業者年金保険料を貯金口座振替の方法によりお支払いしますの下記の金融機関を指定しお届けいたします。</p> <p>貯金 口座 振替 届出書</p> <p>※(17)取扱JA・支所名</p> <p>申込書 TEL 二 二</p> <p>※(20)整理番号 1 本人であることを確認した(新規加入) 国民年金付加保険料納付の届出の指導をした</p> <p>※ 受付印</p>			

(注) 農業委員会が加入申込書を受付した場合の流れは、農業委員会→JA-基金となります。

改正後

農業者年金財政支援加入申込書兼被扶養者加入への変更等申請書

記入方法

2 1

4 3

各被扶養区分に応ずる等であることの申告書及び被扶養者申告書

1 2 3 4 5 6

2 1

4 3

農業者年金財政支援加入申込書兼被扶養者加入への変更等申請書

記入方法

2 1

4 3

各被扶養区分に応ずる等であることの申告書及び被扶養者申告書

1 2 3 4 5 6

2 1

4 3

現行

農業者年金財政支援加入申込書兼被扶養者加入への変更等申請書

記入方法

2 1

4 3

各被扶養区分に応ずる等であることの申告書及び被扶養者申告書

1 2 3 4 5 6

2 1

4 3

農業者年金財政支援加入申込書兼被扶養者加入への変更等申請書

記入方法

2 1

4 3

各被扶養区分に応ずる等であることの申告書及び被扶養者申告書

1 2 3 4 5 6

2 1

4 3

[illegible][illegible]

改正後

(様式第3号)		農業者年金		・ 被保険者資格喪失届出書 ・ 任意脱退申出書																																																																																																
町 村 コーデ <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px;">3 4 1 7 0 1</div>		提出年月日 <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 20px;">令和 年 月 日</div>																																																																																																		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">記入方法</div> <p>記入方法をよくお読みになり、黒のボールペンで楷書で記入してください。</p>		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="background-color: #ffffcc; width: 30px; vertical-align: middle;">提出者記入欄</td> <td style="width: 15%;">(1) 農業者年金被保険者証の記号番号</td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td>(2) (フリガナ) 氏 名</td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td>(3) 生 年 月 日</td> <td>昭和 平成</td> <td>2 3</td> <td>年</td> <td></td> <td>月</td> <td></td> <td>日</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>(4) 住 所</td> <td colspan="2">郵便番号</td> <td colspan="10">(フリガナ)</td> </tr> <tr><td colspan="14" style="height: 20px;"></td></tr> <tr><td colspan="14" style="height: 20px;"></td></tr> <tr><td colspan="14" style="height: 20px;"></td></tr> </table>				提出者記入欄	(1) 農業者年金被保険者証の記号番号													(2) (フリガナ) 氏 名													(3) 生 年 月 日	昭和 平成	2 3	年		月		日						(4) 住 所	郵便番号		(フリガナ)																																																			
提出者記入欄	(1) 農業者年金被保険者証の記号番号																																																																																																			
	(2) (フリガナ) 氏 名																																																																																																			
	(3) 生 年 月 日	昭和 平成	2 3	年			月		日																																																																																											
	(4) 住 所	郵便番号		(フリガナ)																																																																																																
(資格喪失届)																																																																																																				
私は、以下の事由により農業者年金被保険者資格を喪失しました。																																																																																																				
(5) 資格喪失事由		11	×	1	国民年金第2号被保険者となった(農林漁業団体役員期間に該当する法人の常勤役員となった場合を除く。)。又は、国民年金の被保険者の資格を喪失した。																																																																																															
		23		2	農林漁業団体役員期間に該当する法人の常勤役員となったため、国民年金第2号被保険者となった。																																																																																															
		12		3	国民年金第3号被保険者となった。(被扶養者となった。)																																																																																															
		13		4	国民年金保険料の納付が免除された。																																																																																															
		15		5	農業に従事する者でなくなった。																																																																																															
		28		6	国民年金の任意加入被保険者ではなくなった。(60歳～64歳)																																																																																															
		25		7	その他()																																																																																															
(6)		資格喪失事由が生じた年月日			平成 令和	3 4			年			月			日																																																																																					
(任意脱退申出)																																																																																																				
(7) 私は、農業者年金の脱退を申出しました。任意脱退申出書の提出日は次に記した日です。					平成 令和	3 4			年			月			日																																																																																					
×		(8) 資格喪失が生じた年月日			平成 令和	3 4			年			月			日																																																																																					
					喪失理由		×		16																																																																																											
(資格喪失後の未納保険料の請求猶予の申出)																																																																																																				
私は、この請求猶予の申出により保険料が納付できなくなったことに伴って生ずる不利益を理解したうえで、私が納付すべき保険料のうち未納となっている保険料について、請求猶予を申出します。					1. 請求猶予の申出を行い、納付しません。		2. 請求猶予の申出を行わず、納付します。																																																																																													
(留意事項)																																																																																																				
1. 請求猶予の開始は、当該申出が基金で電算処理された月以降(速くて申出月の翌月以降)となりますのでご了承ください。																																																																																																				
2. 請求猶予期間中においても時効は進行しますので、時効が完成した未納保険料については、保険料の請求再開を申出することはできません。																																																																																																				
3. 保険料請求再開を希望される場合は、「農業者年金保険料請求猶予申出撤回申出書」(様式第114号)をご提出ください。																																																																																																				
(保険料の還付(返金)が生じた場合の還付方法について)																																																																																																				
(10) 直接還付		私は、各回の資格喪失(任意脱退)の決定により納めた過大な保険料の還付(返金)が生じた場合、同時に提出する「様式第120号 農業者年金保険料還付金額込先申出書」で申し出た口座への振込(直接還付)を希望します。																																																																																																		
		<input type="checkbox"/> 直接還付を希望します。																																																																																																		
※J記入欄		★農業委員会記入・確認欄								×基金記入欄																																																																																										
TEL		届出の内容は、事実と相違ないことを確認しました。 <div style="text-align: center;">令和 年 月 日</div>																																																																																																		
		※ 受付印		★ 受付印								× 受付印																																																																																								
TEL		-		-		TEL		-		-		-		-																																																																																						

現 行

（様式第3号）

341701

農業者年金

・ 被保険者資格喪失届出書

・ 任意脱退申出書

提出年月日

令和 年 月 日

記入方法

記入方法をよくお読みになり、黒のボールペンで楷書で記入してください。

（1）農業者年金被保険者証の記号番号

（2）（フリガナ）氏 名

（3）生 年 月 日

（4）郵便番号 住 所

（資格喪失届）

私は、以下の事由により農業者年金被保険者資格を喪失しました。

（5）資格喪失事由

11 国民年金第2号被保険者となった（農林漁業団休役員期間に該当する法人の常勤役員となった場合を除く。）。又は、国民年金の被保険者の資格を喪失した。

23 農林漁業団休役員期間に該当する法人の常勤役員となったため、国民年金第2号被保険者となった。

12 国民年金第3号被保険者となった。（被扶養者となった。）

13 国民年金保険料の納付が免除された。

15 農業に従事する者でなくなった。

28 国民年金の任意加入被保険者でなくなった。（60歳～64歳）

25 その他（ ）

（任意脱退申出）

（7）私は、農業者年金の脱退を申出しました。任意脱退申出書の提出日は次に記した日です。

×（8）資格喪失が生じた年月日 平成 3 年 月 日 喪失理由 × 16

（資格喪失後の未納保険料の請求猶予の申出）

（9）私は、この請求猶予の申出により保険料が納付できなくなったことに伴って生ずる不利益を理解したうえで、私が納付すべき保険料のうち未納となつてゐる保険料について、請求猶予を申出します。

1. 請求猶予の申出を行い、納付しません。

2. 請求猶予の申出を行わず、納付します。

（留意事項）

1. 請求猶予の開始は、当該申出が基金で電算処理された月以降（速くて申出月の翌月以降）となりますのでご了承願います。

2. 請求猶予期間中においても時効は進行しますので、時効が完成した未納保険料については、保険料の請求再開を申出することはできません。

3. 保険料請求再開を希望される場合は、「農業者年金保険料請求猶予申出撤回申出書」（様式第114号）をご提出ください。

（保険料の還付（返金）が生じた場合の還付方法について）

※JA記入欄

★農業委員会記入・確認欄

×基金記入欄

届出の内容は、事実と相違ないことを確認しました。

令和 年 月 日

※ 受付印

★ 受付印

× 受付印

TEL - - TEL - -

改 正 後

現 行

(様式第120号)

農業者年金保険料還付金振込先申出書

(1) 申出年月日
(JA受付年月日)

令和 年 月 日

独立行政法人農業者年金基金 御中

私は、今回届出等を行った農業者年金資格の喪失が処理決定された結果、既納付済保険料の還付(返金)が生じた場合、下記口座を振込先に指定すること(直接還付)を申出します。

(2) 被 保 険 者 証 号
の 記 号 番 号

第1号被保険者

第2号被保険者

(3) 被 保 険 者 氏 名
(フリガナ)

1. 姓

2. 姓

3. 姓

4. 姓

5. 姓

6. 姓

7. 姓

8. 姓

9. 姓

10. 姓

11. 姓

12. 姓

13. 姓

14. 姓

15. 姓

16. 姓

17. 姓

18. 姓

19. 姓

20. 姓

21. 姓

22. 姓

23. 姓

24. 姓

25. 姓

26. 姓

27. 姓

28. 姓

29. 姓

30. 姓

31. 姓

32. 姓

33. 姓

34. 姓

35. 姓

36. 姓

37. 姓

38. 姓

39. 姓

40. 姓

41. 姓

42. 姓

43. 姓

44. 姓

45. 姓

46. 姓

47. 姓

48. 姓

49. 姓

50. 姓

51. 姓

52. 姓

53. 姓

54. 姓

55. 姓

56. 姓

57. 姓

58. 姓

59. 姓

60. 姓

61. 姓

62. 姓

63. 姓

64. 姓

65. 姓

66. 姓

67. 姓

68. 姓

69. 姓

70. 姓

71. 姓

72. 姓

73. 姓

74. 姓

75. 姓

76. 姓

77. 姓

78. 姓

79. 姓

80. 姓

81. 姓

82. 姓

83. 姓

84. 姓

85. 姓

86. 姓

87. 姓

88. 姓

89. 姓

90. 姓

91. 姓

92. 姓

93. 姓

94. 姓

95. 姓

96. 姓

97. 姓

98. 姓

99. 姓

100. 姓

101. 姓

102. 姓

103. 姓

104. 姓

105. 姓

106. 姓

107. 姓

108. 姓

109. 姓

110. 姓

111. 姓

112. 姓

113. 姓

114. 姓

115. 姓

116. 姓

117. 姓

118. 姓

119. 姓

120. 姓

121. 姓

122. 姓

123. 姓

124. 姓

125. 姓

126. 姓

127. 姓

128. 姓

129. 姓

130. 姓

131. 姓

132. 姓

133. 姓

134. 姓

135. 姓

136. 姓

137. 姓

138. 姓

139. 姓

140. 姓

141. 姓

142. 姓

143. 姓

144. 姓

145. 姓

146. 姓

147. 姓

148. 姓

149. 姓

150. 姓

151. 姓

152. 姓

153. 姓

154. 姓

155. 姓

156. 姓

157. 姓

158. 姓

159. 姓

160. 姓

161. 姓

162. 姓

163. 姓

164. 姓

165. 姓

166. 姓

167. 姓

168. 姓

169. 姓

170. 姓

171. 姓

172. 姓

173. 姓

174. 姓

175. 姓

176. 姓

177. 姓

178. 姓

179. 姓

180. 姓

181. 姓

182. 姓

183. 姓

184. 姓

185. 姓

186. 姓

187. 姓

188. 姓

189. 姓

190. 姓

191. 姓

192. 姓

193. 姓

194. 姓

195. 姓

196. 姓

197. 姓

198. 姓

199. 姓

200. 姓

201. 姓

202. 姓

203. 姓

204. 姓

205. 姓

206. 姓

207. 姓

208. 姓

209. 姓

210. 姓

211. 姓

212. 姓

213. 姓

214. 姓

215. 姓

216. 姓

217. 姓

218. 姓

219. 姓

220. 姓

221. 姓

222. 姓

223. 姓

224. 姓

225. 姓

226. 姓

227. 姓

228. 姓

229. 姓

230. 姓

231. 姓

232. 姓

233. 姓

234. 姓

235. 姓

236. 姓

237. 姓

238. 姓

239. 姓

240. 姓

241. 姓

242. 姓

243. 姓

244. 姓

245. 姓

246. 姓

247. 姓

248. 姓

249. 姓

250. 姓

251. 姓

252. 姓

253. 姓

254. 姓

255. 姓

256. 姓

257. 姓

258. 姓

259. 姓

260. 姓

261. 姓

262. 姓

263. 姓

264. 姓

265. 姓

266. 姓

267. 姓

268. 姓

269. 姓

270. 姓

271. 姓

272. 姓

273. 姓

274. 姓

275. 姓

276. 姓

277. 姓

278. 姓

279. 姓

280. 姓

281. 姓

282. 姓

283. 姓

284. 姓

285. 姓

286. 姓

287. 姓

288. 姓

289. 姓

290. 姓

291. 姓

292. 姓

293. 姓

294. 姓

295. 姓

296. 姓

297. 姓

298. 姓

299. 姓

300. 姓

301. 姓

302. 姓

303. 姓

304. 姓

305. 姓

306. 姓

307. 姓

308. 姓

309. 姓

310. 姓

311. 姓

312. 姓

313. 姓

314. 姓

315. 姓

316. 姓

317. 姓

318. 姓

319. 姓

320. 姓

321. 姓

322. 姓

323. 姓

324. 姓

325. 姓

326. 姓

327. 姓

328. 姓

329. 姓

330. 姓

331. 姓

332. 姓

333. 姓

334. 姓

335. 姓

336. 姓

337. 姓

338. 姓

339. 姓

340. 姓

341. 姓

342. 姓

343. 姓

344. 姓

345. 姓

346. 姓

347. 姓

348. 姓

349. 姓

350. 姓

351. 姓

352. 姓

353. 姓

354. 姓

355. 姓

356. 姓

357. 姓

358. 姓

359. 姓

360. 姓

361. 姓

362. 姓

363. 姓

364. 姓

365. 姓

366. 姓

367. 姓

368. 姓

369. 姓

370. 姓

371. 姓

372. 姓

373. 姓

374. 姓

375. 姓

376. 姓

377. 姓

378. 姓

379. 姓

380. 姓

381. 姓

382. 姓

383. 姓

384. 姓

385. 姓

386. 姓

387. 姓

388. 姓

389. 姓

390. 姓

391. 姓

392. 姓

393. 姓

394. 姓

395. 姓

396. 姓

397. 姓

398. 姓

399. 姓

400. 姓

401. 姓

402. 姓

403. 姓

404. 姓

405. 姓

406. 姓

407. 姓

408. 姓

409. 姓

410. 姓

411. 姓

412. 姓

413. 姓

414. 姓

415. 姓

416. 姓

417. 姓

418. 姓

419. 姓

420. 姓

421. 姓

422. 姓

423. 姓

424. 姓

425. 姓

426. 姓

427. 姓

428. 姓

429. 姓

430. 姓

431. 姓

432. 姓

433. 姓

434. 姓

435. 姓

436. 姓

437. 姓

438. 姓

439. 姓

440. 姓

441. 姓

442. 姓

443. 姓

444. 姓

445. 姓

446. 姓

447. 姓

448. 姓

449. 姓

450. 姓

451. 姓

452. 姓

453. 姓

454. 姓

455. 姓

456. 姓

457. 姓

458. 姓

459. 姓

460. 姓

461. 姓

462. 姓

463. 姓

464. 姓

465. 姓

466. 姓

467. 姓

468. 姓

469. 姓

470. 姓

471. 姓

472. 姓

473. 姓

474. 姓

475. 姓

476. 姓

477. 姓

478. 姓

479. 姓

480. 姓

481. 姓

482. 姓

483. 姓

484. 姓

485. 姓

486. 姓

487. 姓

488. 姓

489. 姓

490. 姓

491. 姓

492. 姓

493. 姓

494. 姓

495. 姓

496. 姓

497. 姓

498. 姓

499. 姓

500. 姓

501. 姓

502. 姓

503. 姓

504. 姓

505. 姓

506. 姓

507. 姓

508. 姓

509. 姓

510. 姓

511. 姓

512. 姓

513. 姓

514. 姓

515. 姓

516. 姓

517. 姓

518. 姓

519. 姓

520. 姓

521. 姓

522. 姓

523. 姓

524. 姓

525. 姓

526. 姓

527. 姓

528. 姓

529. 姓

530. 姓

531. 姓

532. 姓

533. 姓

534. 姓

535. 姓

536. 姓

537. 姓

538. 姓

539. 姓

540. 姓

541. 姓

542. 姓

543. 姓

544. 姓

545. 姓

546. 姓

547. 姓

548. 姓

549. 姓

550. 姓

551. 姓

552. 姓

553. 姓

554. 姓

555. 姓

556. 姓

557. 姓

558. 姓

559. 姓

560. 姓

561. 姓

562. 姓

563. 姓

564. 姓

565. 姓

566. 姓

567. 姓

568. 姓

569. 姓

570. 姓

571. 姓

572. 姓

573. 姓

574. 姓

575. 姓

576. 姓

577. 姓

578. 姓

579. 姓

580. 姓

581. 姓

582. 姓

583. 姓

584. 姓

585. 姓

586. 姓

587. 姓

588. 姓

589. 姓

590. 姓

591. 姓

592. 姓

593. 姓

594. 姓

595. 姓

596. 姓

597. 姓

598. 姓

599. 姓

600. 姓

601. 姓

602. 姓

603. 姓

604. 姓

605. 姓

606. 姓

607. 姓

608. 姓

609. 姓

610. 姓

611. 姓

612. 姓

613. 姓

614. 姓

615. 姓

616. 姓

617. 姓

618. 姓

619. 姓

620. 姓

621. 姓

622. 姓

623. 姓

624. 姓

625. 姓

626. 姓

627. 姓

628. 姓

629. 姓

630. 姓

631. 姓

632. 姓

633. 姓

634. 姓

635. 姓

636. 姓

637. 姓

638. 姓

639. 姓

640. 姓

641. 姓

642. 姓

643. 姓

644. 姓

645. 姓

646. 姓

647. 姓

648. 姓

649. 姓

650. 姓

651. 姓

652. 姓

653. 姓

654. 姓

655. 姓

656. 姓

657. 姓

658. 姓

659. 姓

660. 姓

661. 姓

662. 姓

663. 姓

664. 姓

665. 姓

666. 姓

667. 姓

668. 姓

669. 姓

670. 姓

671. 姓

672. 姓

673. 姓

674. 姓

675. 姓

676. 姓

677. 姓

678. 姓

679. 姓

680. 姓

681. 姓

682. 姓

683. 姓

684. 姓

685. 姓

686. 姓

687. 姓

688. 姓

689. 姓

690. 姓

691. 姓

692. 姓

693. 姓

694. 姓

695. 姓

696. 姓

697. 姓

698. 姓

699. 姓

700. 姓

701. 姓

702. 姓

703. 姓

704. 姓

705. 姓

706. 姓

707. 姓

708. 姓

709. 姓

710. 姓

711. 姓

712. 姓

713. 姓

714. 姓

715. 姓

716. 姓

717. 姓

718. 姓

719. 姓

720. 姓

721. 姓

722. 姓

723. 姓

724. 姓

725. 姓

726. 姓

727. 姓

728. 姓

729. 姓

730. 姓

731. 姓

732. 姓

733. 姓

734. 姓

735. 姓

736. 姓

737. 姓

738. 姓

739. 姓

740. 姓

741. 姓

742. 姓

743. 姓

744. 姓

745. 姓

746. 姓

747. 姓

748. 姓

749. 姓

750. 姓

751. 姓

752. 姓

753. 姓

754. 姓

755. 姓

756. 姓

757. 姓

758. 姓

759. 姓

760. 姓

761. 姓

762. 姓

763. 姓

764. 姓

765. 姓

766. 姓

767. 姓

768. 姓

769. 姓

770. 姓

771. 姓

772. 姓

773. 姓

774. 姓

775. 姓

776. 姓

777. 姓

778. 姓

779. 姓

780. 姓

781. 姓

782. 姓

783. 姓

784. 姓

785. 姓

786. 姓

787. 姓

788. 姓

789. 姓

790. 姓

791. 姓

792. 姓

793. 姓

794. 姓

795. 姓

796. 姓

797. 姓

798. 姓

799. 姓

800. 姓

801. 姓

802. 姓

803. 姓

804. 姓

805. 姓

806. 姓

807. 姓

808. 姓

809. 姓

810. 姓

811. 姓

812. 姓

813. 姓

814. 姓

815. 姓

816. 姓

817. 姓

818. 姓

819. 姓

820. 姓

821. 姓

822. 姓

823. 姓

824. 姓

825. 姓

826. 姓

827. 姓

828. 姓

829. 姓

830. 姓

831. 姓

832. 姓

833. 姓

834. 姓

835. 姓

836. 姓

837. 姓

838. 姓

839. 姓

840. 姓

841. 姓

842. 姓

843. 姓

844. 姓

845. 姓

846. 姓

847. 姓

848. 姓

849. 姓

850. 姓

851. 姓

852. 姓

853. 姓

854. 姓

855. 姓

856. 姓

857. 姓

858. 姓

859. 姓

860. 姓

861. 姓

862. 姓

863. 姓

864. 姓

865. 姓

866. 姓

867. 姓

868. 姓

869. 姓

870. 姓

871. 姓

872. 姓

873. 姓

874. 姓

875. 姓

876. 姓

877. 姓

878. 姓

879. 姓

880. 姓

881. 姓

882. 姓

883. 姓

884. 姓

885. 姓

886. 姓

887. 姓

888. 姓

889. 姓

890. 姓

891. 姓

892. 姓

893. 姓

894. 姓

895. 姓

896. 姓

897. 姓

898. 姓

899. 姓

900. 姓

901. 姓

902. 姓

903. 姓

904. 姓

905. 姓

906. 姓

907. 姓

908. 姓

909. 姓

910. 姓

911. 姓

912. 姓

913. 姓

914. 姓

915. 姓

916. 姓

917. 姓

918. 姓

919. 姓

920. 姓

921. 姓

922. 姓

923. 姓

924. 姓

925. 姓

926. 姓

927. 姓

928. 姓

929. 姓

930. 姓

931. 姓

932. 姓

933. 姓

934. 姓

935. 姓

936. 姓

937. 姓

938. 姓

939. 姓

940. 姓

941. 姓

942. 姓

943. 姓

944. 姓

945. 姓

946. 姓

947. 姓

948. 姓

949. 姓

950. 姓

951. 姓

952. 姓

953. 姓

954. 姓

955. 姓

956. 姓

957. 姓

958. 姓

959. 姓

960. 姓

961. 姓

962. 姓

963. 姓

964. 姓

965. 姓

966. 姓

967. 姓

968. 姓

969. 姓

970. 姓

971. 姓

972. 姓

973. 姓

974. 姓

975. 姓

976. 姓

977. 姓

978. 姓

979. 姓

980. 姓

981. 姓

982. 姓

983. 姓

984. 姓

985. 姓

986. 姓

987. 姓

988. 姓

989. 姓

990. 姓

991. 姓

992. 姓

993. 姓

994. 姓

995. 姓

996. 姓

997. 姓

998. 姓

999. 姓

1000. 姓

被 保 険 者 住 所

記

(6) 振込先の指定 (注意事項をご確認の上、振込を希望する口座の□欄にご自身で✓を記入して下さい。)

【注意事項】

1. 以下①～③により発生した保険料の還付については、直接還付を利用することができません。
後日「農業者年金保険料還付通知書・農業者年金保険料還付請求書」を登録住所あてに郵送しますので、そちらで請求をお願いいたします。
① 旧制度期間(平成13年12月以前)に係る保険料の還付
② 国民年金保険料の免除のうち法定免除に該当するため資格喪失が発生した保険料の還付
③ 被保険者の死亡による保険料の還付
2. 還付が生じなかった場合でも、この申出書は返却いたしません。

1
つ
を
3
選
の
ち
し
を
ず
記
れ
入
か

☐ 1・保険料の振替届出口座
基金に登録されている最新の保険料振替口座を還付金の振込先に指定します。(⑦～⑪欄の記入は不要。)

☐ 2・公的給付支給等口座(公金受取口座)
利用条件を確認の上、マイナポータル等を通じて国(デジタル庁)に登録している公金受取口座を還付金の振込先に指定します。
《利用条件》
・⑦欄～⑪欄に公金受取口座に登録されている口座情報を正しく記入してください。
・別途基金から送付する「個人番号記録書」及び「本人確認書類(写)」の提出が必要になります。
・提出された書類をもとに公金受取口座情報の取得を行うため、他の口座を選択した場合と比較すると、還付金の振込までに日数を要する可能性があります。
☐ 3・今回指定する口座
⑦欄～⑪欄に記入した口座を、還付金の振込先に指定します。

還付金振込先口座
(「2・公的給付支給等口座(公金受取口座)」又は「3・今回指定する口座」を選択した方は必ず記入してください)

(7) 金融機関名

農協・銀行
信金・信組・労金

本所・本店・出張所
支所・支店・店

(8) 金融機関コード

(9) 預金種目

1 普通

2 当座

9 その他

(10) 口座番号

(11) (フリガナ)
口座名義人

(注)
・全項目に正しく記入してください。(⑩(9)預金種目)欄は、該当を○で囲んでください。
・記入内容に不備がある場合は上記口座に振込が出来ません。後日「農業者年金保険料還付通知書・農業者年金保険料還付請求書」を登録住所に郵送しますので、振込先口座を含めた必要事項を記入の上、農業者年金基金に返送してください。
・1の口座を振込先に選択した場合、⑦欄～⑪欄が記入されていても、記入の口座には振込いたしません。

今回の申出について内容確認をする場合がありますので、被保険者の電話番号を記入して下さい。

TEL - -

※JA記入・確認欄

★農業委員会受付欄

×基金記入欄

☐ 様式第3号にて「直接還付を希望します」の欄に✓が入っていることを確認しました。

還付 無 / 有 (月 日通知分)

※ 受付印

★ 受付印

× 受付印

TEL - -

TEL - -

(新設)

附則（令和 5 年 12 月 15 日）

（実施期日）

この改正後の通知は、令和 6 年 1 月 1 日から実施する。